

#今できるたすけあい ～マイページの利用・登録で寄付を実施～

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事理事長：廣田 政巳）は、コロナ禍やその後の社会においても、誰かをたすけ、支えるために活動していただいている医療、介護、福祉関係者の皆さまを支援するため、「マイページ（組合員専用サービス）」の新規登録・利用件数に応じて寄付を実施することとしましたのでお知らせいたします。

医療・介護・福祉に携わられている方々に
みんなの「ありがとう」を届けよう。



■実施概要

1. 実施期間

2020年9月11日（金）～2021年5月31日（月）

2. 対象条件

実施期間中に、こくみん共済 coop マイページで次のいずれかの手続きを実施

- (1) マイページ利用登録
- (2) こくみん共済への新規・追加加入
- (3) 住所変更
- (4) 振替口座の変更
- (5) 振込証明書の再発行

3. 寄付金額

対象条件に該当する手続き1件につき100円

4. 寄付先

医療・介護・福祉関連団体（※寄付先の団体については、決定次第公表）

■実施の背景

当会では、2020年6月から「#今できるたすけあい」を展開し、新型コロナウイルスの感染拡大により医療・介護現場における衛生資材が不足するなか、日本医療福祉生協連へのマスク（10万枚）寄贈の他、心のつながりやたすけあいを促進するための様々な活動に取り組んでいます。

当会が実施した「コロナ禍の『たすけあい』に関する意識調査（2020年6月実施）」では、「緊急事態宣言の生活のもと、あなたはどのような人々にたすけられていると感じましたか」という質問に対し、「家族（58.9%）」に続き「社会インフラを支えてくれている人（31.6%）」が多く選ばれ、最も身近な存在である家族や、普段意識することが少ない社会を支える人からのたすけや支えを実感する機会となったことがわかりました。

新しい生活様式の導入が進む中、本サービスの利用促進により、組合員の利便性向上を図るだけでなく、医療・介護・福祉を通じて社会インフラを支えてくれている人たちへの「ありがとう」の気持ちを支援（たすけあい）という形にしてお届けしたく、本企画を実施することとしました。

当会では、これからも、組合員の方々とともに、たすけあいの輪を広げていきます。

以上

たすけあいの輪をむすぶ

